

学習展開例（第2学年 国語）

担当（大島）

教科書掲載順	学期	単元名	領域	学習目標	標準時数	学習展開例		想定時数
						学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
1	1	見えないだけ	読	気持ちが伝わるように声に出して読む	6	・気付いたことや疑問について話し合う ・「不思議頭」に込められた意味を話し合う	・本文を読む ・気付いたことや疑問を書き出す ・ぐうちゃんの言う「不思議頭」の意味を考える	
2	1	アイスプラネット	読	登場人物の関係を捉える				
3	1	練習要点を整理して聞き取る	話・聞	話の要点や順序を整理してメモを取る	15	・伝えたい内容や材料、発表方法について検討する ・プレゼンテーションを聞き、感想を伝え合う ・ガイドにし、いつでも読めるようにする	・調べたい職業を決め、多様な方法で情報を集める ・材料を整理して、下書きを作る ・プレゼンテーションの進行案を作り、紹介したい内容や資料、発表形態を考える ・ガイドをまとめる	
5	1	職業ガイドを作る	書	情報を集め、考えをまとめる				
8	1	練習説明の仕方を工夫する	話・聞	適切な説明のしかたを工夫する				
9	1	プレゼンテーションをする	話・聞	興味・関心を引く提案をする				
10	1	メディアと上手に付き合うために情報コラム 著作権について知る	読	メディアの特徴を知り、適切な情報を選んで活用する 著作権について理解を深める	16	・疑問や考えを話し合う ・出てきた意見を整理する ・考えたことを伝え合う	・4つの文章を読み、それぞれの文章の特徴や共通点、相違点等を書き出す ・筆者の主張やそれに対して考えたことを書く ・筆者の主張、文章に表れたものの見方や考え方について自分の考えをまとめる	
7	1	生物が記憶する科学	読	説明のしかたの特徴を捉える				
21	2	指示する語句と接続する語句	読	論の展開に着目して筆者の主張を捉える				
28	2	君は「最後の晚餐」を知っているか	読	評論を読む				
40	3	科学はあなたの中にある	読	自分の知識や体験と比べて考える	8	・音読を聞き合う ・想像したことや疑問を出し合う ・考えたことを伝え合う	・短歌を読み、想像したことや疑問等を書き出す ・短歌の決まりを確認し、語句の意味等を調べる ・似た言葉と比較したり、構成を変えたりして短歌の登場人物の状況を想像する	
12	1	新しい短歌のために短歌を味わう	読	短歌の世界に親しみ 歌われている情景や作者の思いを想像する				
13	1	言葉を比べよう	書	似た気持ちを表す言葉を使い分け、物語を書く				
14	1	言葉の力	読	筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める				
15	1	文法への扉 1 単語をどう分ける？	言		11	・印象に残った場面等について話し合う ・工夫点について、考えたことを交流し、描写をもとに話し合う ・読んだ本の工夫点を紹介し合う	・「盆土産」「字のない葉書」の本文を読み、印象に残った場面や人物の行動・情景描写などを書き出す ・本文の構成や描写について作者の工夫点を見つけ書き出す ・好きな本を読み、工夫点を探す	
16	1	世界で一番の贈り物 二年一組のお薦め三十五冊 読書案内 読書コラム	読	構成や場面展開の工夫に着目する 本に関する情報を多様な方法で収集する				
17	2	盆土産	読	時間の経過や出来事に着目する				
18	2	字のない葉書	読	心情の描き方に着目する				
19	2	練習推敲して適切な文章に直す	書	言葉遣いや表記を推敲する	6		※総合、行事等に重なる	
20	2	手紙を書く	書	相手や目的を考えて手紙を書く				
22	2	言葉 2 敬語	言					
4	1	枕草子自分流「枕草子」を書こう	書読	作者のものの見方や感じ方を自分と比べる	14	・音読を聞き合う ・印象に残った表現や言葉、場面等について話し合う ・古典の時代と現代の時代を比較して気付くことや考えたことについて話し合う	・古文、漢文、現代詩などを言葉の響きや表現の特徴を捉えながら音読する ・印象に残った表現や言葉、場面等を書き出す ・気付きや疑問を書き出す ・古典の時代と現代の時代を比較して気付くことや考えたことを書き出す	
24	2	平家物語	読	古文の言葉の響きを楽しむ				
25	2	扇の的	読	文章に描かれたものの見方や考え方に触れる				
26	2	仁和寺にある法師	読	作者のものの見方や考え方に触れる				
27	2	漢詩の風景	読	漢詩に歌われている情景を想像し、心情に触れる				
33	2	落葉松	読	表現のしかたに着目して読む				
31	2	練習 意見文の説得力を考える	書	意見を支える根拠について考える	7	・既習の説明文等から、気付いたことや気をつけるところを話し合う ・情報の整理の仕方、構成や反論について考えを話し合う ・意見文を読み合う	・既習の説明文等を読み直し、意見と根拠の関係について考える ・意見文の課題を決め、情報を集める ・文の書き方、構成や反論について考えたことを書き出す ・意見と根拠の関係を意識して書く	
32	2	意見文を書く	書	意見と根拠が明確な意見文を書く				
35	2	小さな町のラジオ発 読書案内	読	筆者の考え方について自分の考えをもつ				
36	3	走れメロス	読	人物像の変化を捉える	8	・疑問や感じたこと、印象に残った表現等について話し合う ・課題について、互いの考えを交流し、話し合う ・構想を実現するための準備を行う ・課題についての考えを伝え合い、気付きや感想を交流する	・本文を読む ・疑問や感じたこと、印象に残った表現等を書き出し、調べる ・課題を立て、自分の考えをどのような視点、方法で伝えるか構想を持つ ・表現方法を選択し、既習事項を使って準備をする ・「鍵」を読み課題を立てて考えを書き出す	
43	3	鍵	読	言葉の意味を考えながら、作者の思いを捉える				
30	2	パネルディスカッションをする	話・聞	話し合って考えを広げる	5		※ 総合、学活、行事等に重ねて実施する	
38	3	表現のしかたを工夫して書こう	書	描写を工夫して書く	12	・選んだ単元でグループを作り作成する ・発表内容を決め、材料を集めたり報告書を書いたりする役割分担を行う ・感想を伝え合う	・「表現のしかたを工夫して書こう」と「一年間の学びを振り返ろう」のどちらかを選択する ・「表現のしかたを工夫して書こう」では、1年間に学んだ文章や作品を振り返り、自分の学習物語を書く ・1年間に学んだ文章や作品を振り返り、一つ選ぶ ・材料を集めたり、報告書を書いたりする ・発表の練習をする	
29	2	練習相手の考えを踏まえて発言する	話・聞	相手の考えを踏まえ、尊重しながら発言する				
42	3	一年間の学びを振り返ろう	話・聞書	交流して、自分の考えを広げ、文章に生かす				
11	1	言葉 1 類義語・対義語・多義語	言		7	・単元の中で、適宜確認する	・学習プリント等に取り組む	
39	3	言葉 3 方言と共通語	言					
34	2	文法への扉 2 走る。走らない。走ろうよ。	言					
37	3	文法への扉 3 一文字違いで大違い	言					
6	1	漢字 1 熟語の構成	言		4	・クイズを解き合ったり、分からないことを話し合ったりする（※適宜）	・漢字辞典や国語辞典で調べたり、クイズを作ったりする（※適宜）	
23	2	漢字 2 同じ訓・同じ音を持つ漢字	言					
41	3	漢字 3 送り仮名	言					
		予備時間			21			
					140			

・「想定時数」は、学校ですること（授業）の時数とする。